

設計図等に対する質疑回答書

工 事 名	
西 4 区 4 0 5 号線舗装改良その他工事（ 6 － 1 ）	
質 問	回 答
1 積算参考資料に側溝工（角フリューム 150）の標準作業量は、【基準書 VI-25】排水構造物工、U 型側溝、L=600 mm、60 kg 以下を採用している。と記載されていますが、工事設計書に記載してある計算条件の「J02=L=2000 1000kg/個以下」と「J05=L=1000 mmを使用する」は無視して積算参考資料の提示事項で積算しないといけないのでしょうか？ 工事設計書が間違っていると解釈してよろしいのでしょうか？	1 側溝工の標準作業量（交通誘導員日数の算出等に使用）については、当設計の角フリュームの重量が 60kg 以下であるため、L=600 mm、60kg/個以下の日当たり標準施工量を準用し、採用しています。 一方、標準単価の規格・仕様については、L=2000 mm、1000kg/個以下に L=1000mm の場合の補正を行っており、設計書第 4 号明細書のとおりで。
2 第 0004 号明細書の側溝蓋、グレーチング用連結金具には施工手間も含まれているでしょうか。	2 グレーチング用連結金具の施工手間は、第 0004 号明細書の側溝蓋に含まれているものとしています。
3 第 0007 号明細書の殻処分について、歩道：細粒で積算されておりますでしょうか。	3 設計書では、車道：密粒としており、誤りであるため、歩道：細粒に修正します。 なお、入札を一旦停止し、修正後再開します。 入札の手続きの再開については、あらためてホームページでお知らせします。